

天から降りそそぐ
”魂の歌声”――
藤木大地と巡る、
夏の音楽旅

ピアノ
松本和将

テノール
宮里直樹

浜離宮アフタヌーンコンサート

Daichi Fujiki

藤木大地

カウンターテナー・リサイタル

Encounter-tenor 2025

Summer

PROGRAM

加藤昌則：風のうた
藤木大地委嘱作品 (2025)

ベルリオーズ：歌曲集《夏の夜》Op.7

I. ヴィラネル	II. ばらの精
III. 入り江のほとり-哀歌-	IV. 君なくて
V. 墓場にて-月の光-	VI. 未知の島

ブリテン：カンティクル 第2番
《アブラハムとイサク》Op.51
(テノール客演：宮里直樹)

ヴォーン・ウィリアムズ：歌曲集《旅の歌》

I. 放浪者	II. 美しい人よ目覚めよ	III. 道端の火
IV. 青春と恋	V. 夢の中で	VI. 無限に輝く空
VII. 私はいずこにさすらうか	VIII. 言葉の響きは明るい	IX. 坂を上り、坂を下りた

2025 **8/29** 金
開演13:30 (開場13:00)

[全席指定 (税込)]
一般 ¥5,000
U30 ¥2,000

チケット
一般発売
4/26 9
10:00~

[主催] 朝日新聞社 / 浜離宮朝日ホール

● 浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階

お問合せ | 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)



浜離宮朝日ホールとタッグを組んで築いてきた財産が、少しずつ増えてきた。うれしい！

それは委嘱初演したふたつの曲であり、毎回楽しみにしてくださっているオーディエンスの皆さんであり、僕の、このホールでだからこそ実現できる音楽的なひらめきと昇天でもある。

演奏家にとってホームグラウンドを持てることは、実家の柱に傷をつけて成長を測るように、とても大切なことなのです。最後になりますが～の定型ではない本文と真ん中で、本分たる感謝をまずここに表したい。ありがとうございます。愛してますハマリキュウ。

永年あたためてきた「Encounter-tenor」というタイトルは、「出逢い」と「カウンターテナー」をかけたものではありますが、今回は本来の文字通り、テノールに出逢うことにしました。

宮里直樹さんとは、かつて国内のコンクールで競い合ったこともあるし(彼が勝った)、その後ウィーンで引越しを手伝ってくれたこともあるし、同じ屋根の下で1ヶ月ほど暮らしたこともある。「ダイチさん、ちょっと作りすぎちゃったんですけど…」なんて可愛いウソをつきながら、毎日大盛りのパスタを食べさせてくれていた。そんな日々からも10年以上が経ち、このピッコロ・バヴァロッティと、浜離宮で一緒に歌いたいと思ったのだ。ああ、もしも僕がテノール歌手を続けていたら、こんな声を出していたかった！

そしてお馴染みの松本和将さんとも、ここで数々の言葉にできない、一生忘れない気持ちを共有してきた。

そう！このホールに似合う曲を、このホールで出逢いたい人と演奏し、皆さんと一緒に味わいます。

今年の夏はどれほど暑いでしょうね？ その日を楽しみに、ともに待ちましょう。

藤木大地



©安田慎一

藤木大地 [カウンターテナー] Daichi Fujiki, Countertenor

2017年、オペラの殿堂・ウィーン国立歌劇場にライマン《メディア》ヘロルドで鮮やかにデビュー。

東洋人のカウンターテナーとして初めての快挙で、大きなニュースとなる。2012年、第31回国際ハンス・ガボア・ベルヴェデーレ声楽コンクールにてオーストリア代表として2年連続で選出、世界大会でファイナリストとなり、ハンス・ガボア賞を受賞。同年、日本音楽コンクール第1位。2013年、ボローニャ歌劇場にてグルック《クレリアの勝利》マンニオに抜擢されてヨーロッパデビュー。国際的に高い評価を得る。国内では、主要オーケストラとの公演や各地でのリサイタルが常に絶賛され、全国からのオファーが絶えない。

2017年、ファーストアルバム「死んだ男の残したものは」(キングインターナショナル)をリリース。2018年には、村上春樹原作の映画「ハナレイ・ベイ」の主題歌を担当、同時にメジャーデビュー・アルバム「愛のよろこびは」(ワーナーミュージック・ジャパン)を発表。2020年、東京文化会館にて企画原案・主演をつとめた新作歌劇『400歳のカストラート』が大成功をおさめた。また、新国立劇場2020/21シーズン開幕公演 プリテン《夏の夜の夢》にオーベロンで主演、続けてパッハ・コレギウム・

ジャパンとのヘンデル《リナルド》でもタイトルロールを務め、その圧倒的な存在感と唯一無二の美声で聴衆を魅了し、オペラ歌手としての人気を不動のものにする。2021年、3枚目のアルバム「いのちのうた」(キングインターナショナル)がリリース。2022年から自身がプロデューサーを務めた横浜みなとみらいホールで、オーケストラ公演や室内楽公演を次々と企画。全国各地の劇場との連携事業や学生と共に創り上げる新作音楽劇を成功へ導くなど、その手腕に注目を集めている。

2025年度はマカオ管弦楽団「マタイ受難曲」、調布国際音楽祭2025 BCJ《ロドリンダ》ベルタリード、新国立劇場《こうもり》オルロフスキー公爵をはじめ、各地でのリサイタルやオペラ公演に出演予定。

デビューから現在まで絶えず話題の中心に存在する、日本が世界に誇る国際的なアーティストのひとりである。

洗足学園音楽大学客員教授。横浜みなとみらいホール 初代プロデューサー(2021-2023)。

2024年度より大和高田さざんかホール レジデント・アーティスト。

Official Website: www.daichifujiki.com

松本和将 [ピアノ] Kazumasa Matsumoto, Piano



日本音楽コンクール優勝、全賞を受賞。プジョー国際ピアノコンクール第4位、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位入賞。これまでにブラハ交響楽団、プラハフィル、ベルギー国立オーケストラ、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィルなど、多くのオーケストラと共演。2016年より「松本和将の世界音楽遺産」と名付けたリサイタルシリーズを開始、東京公演・岡山公演を始め全国に広がっている。またコロナ禍を機にオンラインでも活動も積極的取り組みはじめ、YouTube・オンラインサロン・Twitterなどで自身の演奏動画の他深い見識に基づく解説やつぶやきなどをアップし話題となっている。これまでに2枚のレコード芸術特選盤(「展覧会の絵」「後期ロマン派名曲集」)を含む24枚のCDをリリース。東京音楽大学准教授、名古屋音楽大学ピアノ演奏家コース客員准教授として、後進の指導にもあたっている。

www.kaz-matsumoto.com

宮里直樹 [テノール] Naoki Miyasato, Tenor



東京藝術大学声楽科首席卒業。同大学大学院修了。明治安田QOL文化財団、RMF奨学生。これまでN響を始め、国内外のオーケストラと数多く共演。《ラ・ボエム》ロドルフォ、《トスカ》カヴァラドッシ、《愛の妙薬》ネモリーノ、《椿姫》アルフレードなど多くのオペラにて主役を務める。ベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、マーラー交響曲 第8番「千人の交響曲」「大地の歌」等で活躍している。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、NHK-BS「クラシック倶楽部」等に出演。イタリア・ガルダ湖にて毎年開催されているムジカ・リーヴァ・フェスティバルに2016年、2018年に出演。NHKニューイヤー・オペラコンサートに出場。第23回リッカルド・ザンドナウイコンクール第2位。その他受賞歴多数。二期会会員。

チケット販売所

◎朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00) ◎朝日ホール・チケットセンター <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>

◎イープラス <https://eplus.jp/asahihall/> ◎チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ◎teket <https://teket.jp/9987/47772>

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。

【託児のお申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※U30の取り扱い朝日ホール・チケットセンター(電話・WEB)のみ。公演当日に満30歳以下である方が対象。

入場口にてチケットと共に生年月日のわかる身分証(顔写真付き)をご提示ください。

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはおこないませんので予めご了承ください。



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階 TEL.03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線
都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)
新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)
東京メトロ銀座線(1,2番出口)
都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

浜離宮朝日ホール公式



主催公演の最新情報を随時発信しますので、ぜひ「フォロー&いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール
@Hamarikyuhall